

事務事業評価表

1. 基本事項 作成日 令和08年06月19日(金)

事務事業		幼稚園企画調整事務				担当課	教育総務課	担当係	幼稚園支援係	管理番号	70311
総合計画	大項目	2 次代を担う人と文化を育むまち				事業区分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務				
	中項目	1 共に学び成長が実感できるまちづくり				根拠法令 個別計画等					
	小項目	1 「生きる力」を育む学校教育の推進									
	主要プロジェクト										
事業概要		幼稚園に関する総合的な企画及び調整を図り、再編について検討を行う。新設幼稚園の運営に関する準備を行う。									
目的 ※何のために		質の高い幼児教育を提供する。									
対象 ※誰・何を対象に		3歳から5歳までの幼稚園在園児									
手段 ※どのように		幼稚園での教育活動による。									
成果 ※何を求めるか		幼稚園の再編を行う。									
執行体制		☒ 職員 ☐ 一部委託 ☐ 全部委託 ☐ 指定管理 ☐ 市民ボランティア ☐ NPO等 ☐ その他()									
事務事業を構成する 予算事業		区分	款	項	目	細事業名		前年度決算額(円)			
本事業の 主な業務		・ 幼稚園の再編に関する検討					・				
		・ 新設幼稚園の運営に関する準備					・				
		・					・				
		・					・				
		・					・				
		・					・				

2. 事業費(投入コスト) 単位: 円

区分		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
年度別計画		幼稚園再編方針の策定 幼稚園再編計画の策定	新設幼稚園の運用に関する 検討	新設幼稚園の運営に関する 準備	新設幼稚園の運営に関する 準備		
事業費	予算(現額)	0	0	0	0	0	
	決算額	0	0	0	0	0	
	財源内訳	国支出金	0	0	0	0	
		県支出金	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	
		他特定財源	0	0	0	0	
		一般財源	0	0	0	0	
人件費	従事職員数(人)	0.81	0.91	0.82	0.82	0.58	
	人件費相当試算※	6,374,342	7,289,251	6,742,238	6,951,218	5,108,924	
	総事業費試算	6,374,342	7,289,251	6,742,238	6,951,218	5,108,924	

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		目標値	単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度
	目標値の算定根拠/実績値の出所		実績値							
	実績値の算出式									
成果指標 1	市立幼稚園の数	目標値	園	8.00	7.00	7.00	7.00	5.00		
		実績値	8.00	7.00	7.00	7.00	5.00			
	目標値の算定根拠/実績値の出所		市立幼稚園の数							
	実績値の算出式									
活動指標 1	市立幼稚園園児数（5月1日時点）	目標値	人							
		実績値	440.00	438.00	397.00	353.00	317.00			
	目標値の算定根拠/実績値の出所		目標値は設定しない。（出生数や保護者の就労状況の影響により変動が大きく見込みが困難なため。）							
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
 目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
 事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に適う成果がでているかを評価します。
 （評価基準）（A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない）

（1）事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	市立幼稚園の再編計画どおり、ふかや幼稚園1園の開始、深谷幼稚園、深谷西幼稚園、藤沢幼稚園、花園幼稚園の4園を廃止するため、各種事務等を実施した。 園児数は引き続き減少となった。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	A	市立幼稚園の再編計画通り、これまでの8園体制（花園幼稚園含む）から5園体制とすることができた。 新園の設置関係では、準備委員会の運営から条例改正、各種届出、契約締結、引越し、入園説明、入園調整、議会・保護者対応等に至るまで、組織的連携により計画通り遂行できた。 再編に伴う会計年度任用職員の採用については、勤務時間や業務内容を整理し、適切に配置できるよう説明会と面接を実施した。丁寧な合意形成を図ることで、不採用者も含めた全対象者の納得を得ることができ、円滑に新体制を構築することができた。
			評価者 幼稚園支援係長 荻塚 巻映

（2）事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
 （評価基準）（A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない）

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	閉園する4園の活用については、財産活用検討委員会を経て学童保育室等へ移管する調整を備品を含め対応した。これにより、資産の有効活用と廃棄コスト抑制を同時に達成できた。
			評価者 幼稚園支援係長 荻塚 巻映